

トラクリア[®]小児用分散錠 32mg を服用される方 および保護者の方へ（服用方法及副作用について）

「トラクリア小児用分散錠 32mg」は、あなたの病気を治療するための薬です。この薬は、肺動脈の緊張を和らげることにより肺動脈圧を低下させ血液を流れやすくする働きがあります。しかし、人によっては目的の効果以外の望ましくない作用（副作用）があらわれることがあります。

あなたに適切な治療を受けていただくために、下記の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

主治医や薬剤師の指示をしっかりと守って服用してください。

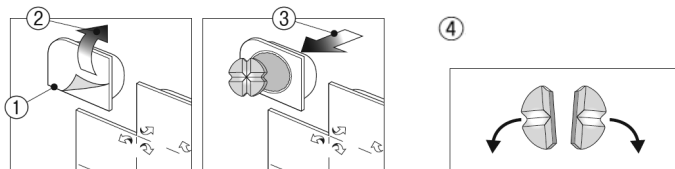
《 服用方法 》

● シートから錠剤を取り出す方法

この薬は小児が容易に中身を取り出せないように、シート裏面はアルミフィルムの上に白色の保護フィルムが貼ってあります。

シート表面：錠剤の出っ張りがある面

シート裏面：文字が印刷されている面



① ミシン目で1錠分を切り離します。

② シート裏面の矢印が書いてある箇所から白い保護フィルムをはがすと銀色のアルミフィルムが出てきます。

③ シート表面の出っ張り部分を指で押し、シート裏面のアルミフィルムを突き破って錠剤を押し出します。

④ 取り出した錠剤を分割する必要がある場合は割線に沿って分割してください。

（分割した錠剤は7日以内に服用してください。）

● 服用方法

スプーン等に水を入れ、そこに錠剤を加えてください。水の量は錠剤全体を覆うくらいが適切です。錠剤が分散してから服用してください。使用したスプーンに再度少量の水を加えて服用し、スプーンに薬が残らないようにしてください。

可能であればコップ一杯の水を飲んで口の中にも薬が残らないようにしてください。（分散には水以外は使用しないでください。）

● 残った薬の保管方法

薬剤師の指示に従って保管してください。シートに入っている錠剤はシートのまま、シートから取り出し分割して残った薬は密閉容器（蓋付きの缶やチャック付のビニール袋など）に入れて、室温で保管ください。（トラクリア小児用分散錠とトラクリア錠は服用後の血中濃度にわずかながら違いがあります。以前に服用していたトラクリア錠が残っていたとしても自己判断でトラクリア小児用分散錠の代わりに服用することは避けてください。）

《 副作用 》

● この薬について、次の事項を必ずお守りください。

1. この薬は肝臓の機能を損なうことがありますので、服用前及び服用中も毎月1回は肝機能の検査が行われます。服用開始後3ヵ月間は2週間に1度の検査が望ましいとされています。受診日を守ってください。
2. この薬は貧血や血小板減少、白血球減少等を引き起こすことがありますので、服用前と服用開始後4ヵ月間は毎月、その後は3ヵ月に1回、血液検査を受けてください。

- 心臓に病気のある人で急に体重が増えた場合は、心不全の可能性がありますので、主治医または薬剤師に相談してください。
- グレープフルーツジュースは薬の副作用を引き起こしやすくなるおそれがあるので、薬と一緒にグレープフルーツジュースを飲まないでください。また、セイヨウオトギリソウは薬の効果を弱くするおそれがあるので、セイヨウオトギリソウを含有する食品は控えてください。
- 飲み忘れた場合は決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時すぐに1回分飲んでください。ただし、次の服用時間が間近の場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。
- 誤って多く飲んだ場合、血圧の低下を引き起こす可能性があります。異常を感じたら主治医または薬剤師に相談してください。
- 主治医の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。
- この薬はめまいを引き起こすことがあるので、自転車の運転及び危険を伴う機械の操作には十分注意してください。

● この薬を使ったあと気をつけていただくこと

主な副作用として、頭痛、倦怠感、筋痛、めまい、動悸、ほてり、潮紅、血圧低下、背部痛、下肢浮腫、疲労などが報告されています。このような症状に気づいたら、主治医または薬剤師に相談してください。

● 下記のような症状があらわれたら、[] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には、服用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- 倦怠感、食欲不振、嘔吐 [重篤な肝機能障害]
- めまい、のどの痛み、出血しやすい、疲れやすい、顔やまぶたの裏が白っぽい
[汎血球減少、白血球減少、好中球減少、血小板減少、貧血(ヘモグロビン減少)]
- 急激な体重増加、息切れ、動悸 [心不全、うっ血性心不全]。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、主治医または薬剤師に相談してください。

◀ 参考情報 ▶

● 体重別の標準的な1回投与量(例)

この薬の体重別の標準的な1回投与量は下表のとおりです。あなたの投与量は、この表を参考にして、あなたの症状に合わせて決定されています。

体重	1回投与量	錠剤数
4.0 kg 以上 7.0 kg 未満	8 mg	1/4 錠
7.0 kg 以上 11.0 kg 未満	16 mg	2/4 錠
11.0 kg 以上 15.0 kg 未満	24 mg	3/4 錠
15.0 kg 以上 19.0 kg 未満	32 mg	1 錠
19.0 kg 以上 23.0 kg 未満	40 mg	1 錠 + 1/4 錠
23.0 kg 以上 27.0 kg 未満	48 mg	1 錠 + 2/4 錠
27.0 kg 以上 31.0 kg 未満	56 mg	1 錠 + 3/4 錠
31.0 kg 以上 35.0 kg 未満	64 mg	2 錠
35.0 kg 以上 39.0 kg 未満	72 mg	2 錠 + 1/4 錠
39.0 kg 以上 43.0 kg 未満	80 mg	2 錠 + 2/4 錠
43.0 kg 以上 47.0 kg 未満	88 mg	2 錠 + 3/4 錠
47.0 kg 以上 51.0 kg 未満	96 mg	3 錠
51.0 kg 以上 55.0 kg 未満	104 mg	3 錠 + 1/4 錠
55.0 kg 以上 59.0 kg 未満	112 mg	3 錠 + 2/4 錠
59.0 kg 以上	120 mg	3 錠 + 3/4 錠

連絡先(医療機関・薬局名):